

なんでもねん

発行責任者 巻頭

〇〇中学校 第1版 第1刷

古代から中世の歴史はどのように変化したのだろうか？（自習課題の解答例）

比較する項目	古代			中世
	飛鳥時代	奈良時代	平安時代	
政治のしくみ	◎聖徳太子が天皇中心の中央集権国家の建設を目指す。 ◎大化の改新 ◎大宝律令(律令国家)	◎平城京 ◎唐の長安にならった都 ◎律令制による政治 ◎公地公民制 ◎班田収授法(口分田)	◎平安京、桓武天皇(律令国家再建に努める) ◎藤原氏の摂関政治 ◎院政 ◎平清盛の政治	◎鎌倉幕府 ◎武士が政治権力をにぎる。 ◎守護と地頭による支配 ◎北条氏による執権政治
社会の様子	◎豪族が民衆を支配する社会。 ◎渡来系の人々が進んだ文化を伝える。	◎重い税(租・調・庸) ↓ 雑徭・兵役 浮浪・逃亡する農民 ↓ ◎口分田の不足 ◎聖徳太子永年私財法 ↳ 荘園の始まり	◎荘園が全国に広がる。 ↳ 荘園が摂関家に寄進される。 ◎荘園が院に寄進される ◎武士が登場する。 ◎争乱と飢饉	◎民衆は、朝廷と鎌倉幕府との二重支配に苦しむ。 ◎大きな飢饉に襲われる。 ◎草木灰や牛糞などにより農業生産が高まる。 ◎商工業が発展し始める。
外国との関係	◎遣隋使の派遣。 ◎朝鮮半島(百済)との交流。 ◎白村江の戦いで大敗。	◎遣唐使の派遣 唐(中国)の文化の影響を受ける。	◎遣唐使の停止。 — ◎平清盛が日宋貿易で利益を上げる。	◎モンゴルが二度襲来する(元寇) → 鎌倉幕府滅亡へ ◎民間人は中国との交易を続けていた。
文化の特色	◎飛鳥文化 仏教文化 7世紀前半の聖徳太子の政治の影響。 法隆寺・四天王寺	◎天平文化 貴族同士の争い ↳ ききん・疫病 ◎大仏の建立、国分寺・国分尼寺(仏教文化)	◎国風文化 ← 貴族は寝殿造に住む 貴族女性の文学 かな文字 ◎浄土信仰の広がり	◎鎌倉文化 武士の気風を反映した、素朴で力強い文化。 末法思想・無常観 ◎鎌倉仏教(新しい仏教)
			◎室町文化(公家文化と武家文化の融合) 北山文化…(金閣寺など) 東山文化…(銀閣寺など) ◎庶民文化(田楽・能楽など)	